

ブレーカ
(油圧ブレーカユニット、空圧ブレーカユニット)

証明書発行日 R3 年 5 月 20 日 様式SR-EB-01-F

証明書発行No. 9-202 印章No. 1134115

3 年 間 保 存

特定自主検査記録表

- ① 装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 検査済機械（ベースマシン）に装着して検査を実施し、その情報を記入すること。

メーカー名 古河	管理 No. YF-053	(装着機械) メーカー名 CAT	使用者住所 氏名又は名称	P城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型式 F20		型式 320E	機械管理者氏名	町田 宗才
製造 番号 F20- 3224		製造 番号 SXE03199	検査業者登録番号	第 1 7 号
性能 1550 kg		稼働 時間 2143 h	検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又三 浩
検査 実施場所 田7田不幾工(株) 宮古(営)				
検査 年月日 R3 年 5 月 20 日	検査者 氏名 西本 一			

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
ブレーカ本体	1	ブレーカ上	封入ガス圧力・ガス漏れ(油圧式)、接続部緩み(空圧式)、取付	目視 石けん水 圧力計	✓		油圧装置(油圧式)	11	フィルター エレメント、 ケース	*汚れ・目詰まり・損傷、 油汚れ、取付	目視	✓	
	2	シリンダー	油漏れ、ピン突き裂、 ブラケットはめ合い部摩耗、 取付	目視	✓			12	配管(ホース 類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、 ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓	
	3	ブレーカ下	亀裂・損傷、摩耗、取付、 チゼルしゅう動部ブッシュ摩耗、 油漏れ、結露	目視 スケール		✓ L		13	リリーフバルブ	作動、油漏れ、取付	目視 操作	✓	
	4	アキュムレーター (油圧式)	打撃の異常(ホース振れ、 むら打ち、異音)、油漏れ	目視 操作 聴診	✓			14	アキュムレーター	打撃の異常(ホース振れ、むら 打ち、異音)、*ガス封入圧	目視 聴診 圧力計	✓	
	5	チゼル保持ピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓		空圧装置(空圧式)	15	エアホース	損傷、ひび割れ、劣化、 緩み、エア漏れ、クランプ	目視 聴診	—	—
	6	チゼル保持ピン 用抜止めピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓			16	操 作 弁 ラインオイル	作動、油量、汚れ	目視 操作	—	—
	7	チゼ ル	亀裂、変形、摩耗	目視	✓			17					
ブラケット等	8	ブラケット	亀裂、変形、摩耗	目視	✓		表示	18	表 示 板	損傷、取付	目視	✓	
	9	取付けピン、 ブッシュ	亀裂、変形、摩耗、 ピンシール損傷、取付	目視	✓		操作	19	操作レバー等	ストローク、がた	目視 操作	✓	
	10	緩衝材	亀裂、摩耗、劣化、取付	目視	✓		安全 車体	20	飛 来 物 防 護 設 備	亀裂、変形、腐食、取付	目視 探傷器	✓	
								21					
							総合	22	総合テスト	作動、異常振動、異音、 異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓	

事業 者 要 請 等	次回特定自主検査実施年月	R4 年 5 月
	使用前はガス系給油脂を行って下さい	

補 修 等 の 措 置 内 容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容
3	ガス不足	R3. 5. 20	ガス給油脂

備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。	記 号	交換 ×	分解 交換 ⊗	修理 △	調整 A	締付 T	清掃 C	給油 水 L	該当 なし —
--------	---	--------	---------	---------------	---------	---------	---------	---------	--------------	---------------

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

証明書 12 年 9 月 25 日 様式SR-EHC-01-D

3 年間 保存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用証明書
発行 No. 9-202標準
No. 1134/15

メーカー名	CAT		管理 No.	EZ-007		使用者住所 氏名又は名称	F 城村字久場1991番地 町田機工株式会社	
型式	320E-2		走行 距離	— km		機械管理者氏名	町田 宗才	
製造 番号	SXE 03199		稼働 時間	1995 h		検査業者登録番号	第 17 号	
性能	0.7m ³		車検 有効期間	—		検査業者又は事業者 住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)	
検査 実施場所	田代工業(株) 富田(営)		検査者 氏名	西本 一		責任者 氏名	又吉 悟	
検査 年月日	12 年 9 月 25 日							

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	
エンジン	1	本体	* a 始動性 かかり具合、異音、予熱栓・ヒーターの作動 * b 回転の状態 アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転 (820 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (1600 min ⁻¹) * c 排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ * d エアクリナー ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷・油圧 * e 締付け シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み * f 弁すき間 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) * g 圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 * h 噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 * i 噴霧状態 噴霧状態 良○不良× * j 過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ * k エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、聴診 トルクレンチ シックネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター 目視、聴診 目視、レンチ等	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓	C L	
	2	潤滑装置	油圧、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷	目視	✓		
	3	燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓		
	4	冷却装置	水漏れ、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー、ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、聴診、スケール		✓	
	5	電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、聴診、電流電圧計	✓		
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—	
	7						
	走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、聴診、探傷器	✓	
		9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、スケール、ノギス	✓	
		10	履帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リッパブシュー亀裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムパット(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓	
		11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	—	—
12		履帯調整装置	作動、調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓		
13		走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油圧、汚れ、油漏れ	目視、聴診、聴診	✓		
14							
制動	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓		
	16						
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、たわみ、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓		
	18	ツース	脱落、たわみ、摩耗	目視、聴診	✓		
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、たわみ、取付	目視、操作、探傷器	—	—	
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	✓		
	21						
油圧装置	22	作動油タンク	*油圧、汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓		
	23	フィルター	*汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	✓		
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓		
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、聴診、テスト	✓		
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	旋回用 冷却用 走行用	✓ ✓ ✓		
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮緩み、折損、亀裂、曲がり、損傷	ブーム用 ブレード用 アーム用 スイング用 バケット用 オフセット用	目視、操作、スケール、 タイマー	✓ ✓ ✓	

3 年 間 保 存

EZ-009

証明書発行No. 9-202 標準No. 113x115

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果		補 修 内 容	
					良	不良		
油 圧 装 置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓			
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓			
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓			
	31							
操 作	32	操作レバー	ストローク、おた	目視、操作、スケール	✓			
	33							
安 全 装 置 ・ 車 体 関 係 等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、シールド部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓			
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓			
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引掛かり、異音、*ヒヤヒヤ感(摩耗、取付、シール損傷)	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓			
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油温、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓			
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・劣化		✓			
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓			
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスの割れ・損傷		✓			
	41	カウンタウエイト	取付	目視、スケール	✓			
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓			
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓			
	44	表示板	損傷、取付		✓			
	45	灯火装置、警音器、方向指示器、窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、泥水	目視、操作	✓			
	46	計器類	作動		✓			
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影	目視	✓			
48	給油脂	給油管の破損、自動給油脂装置作動	目視、操作		✓	L		
49								
総 合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓			
排ガス	★	一酸化炭素等発散防止装置	故障等の検み・損傷、排気温度警告装置の配線検み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの検み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓			
事 業 者 へ の 要 請 等	次回特定自主検査実施年月 R3 年 9 月							
	使用前は保点検を完了して下さい							
補 修 等 の 措 置 内 容								
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補 修 実 施 内 容				
1	エレメントの汚れ		R2 9.25	エレメントの清掃				
48	ガラス不足		R2 9.25	ガラス770				
備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は両指針のみの検査項目である。							
	記 号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水
	×	⊗	△	A	T	C	L	—